

【1.体制】

外科医 2名体制

外来診療は週3回であり、乳腺外来も同時に行っている。

【2.取組内容と実績】

2022年度は年間手術症例数が32例と前年より新型コロナウイルス感染症による影響で減少していた症例数が徐々に回復してきている。

内訳は全身麻酔13例、腰椎麻酔13例、局所麻酔6例であり、悪性腫瘍手術は胃癌1例、乳癌3例であった。ヘルニア根治術は13例と前年の2倍以上に増加した。

腹腔鏡下手術は7例であり腹腔鏡下胆嚢摘除術が多かった。

また、手術外来以外にも外傷の処置や悪性疾患の化学療法も行っている。

訪問診療は2022年度は少ない状況であった。

外科疾患にかかわらず、救急外来からあるいは退院からの転院症例については、急性肺炎、脳血管障害、慢性心不全急性増悪など、他科と協力しながら、診療科を超えた入院治療に済生会熊本病院からの泌尿器科や呼吸器内科などの応援診療科とも協力しながら主治医として加療を行っている。

【3.今後の課題】

今後も手術症例数の維持、増加を行っていく。

